



誠・力・光

令和4年2月9日

練馬区立北町中学校

学校だより 2月号

## 厳しい寒さの中での立春

校長 中嶋 雅彦

暦の上では2月3日は節分、翌日が立春です。春の言葉を聞くと少し温かさを感じますが、今年の寒気は例年同様、日本海側には、雪の被害をもたらし、太平洋側では身に染みるような寒さとなっています。今回の学校だよりでは、寒さの中にも陽ざしのぬくもりを感じられるような学校での活動を紹介します。

1年生の総合的な学習の時間では、「生きる・いのち」をテーマとし、行事に応じた学習・追究活動を行っています。各自の自己理解に基づく課題から、生徒が自ら選択し追究するテーマを設定しています。また、課題解決の一つの方法として、体験学習を行っています。地域調べにおいては、練馬大根の栽培やゲストティーチャーを招いてのちがや馬づくりを体験しました。9月に校庭の花壇に植えた練馬大根の苗は、1年生の手により育てられ5カ月後に収穫されました。その大根は、先月24日の給食のメニューである太平燕(タイピーエン)の具として調理されています。先日出張のためその土だけとなった花壇わきを通ると、主事さん方が、パンジー、ビオラ、ノースポールなどが入ったかごを抱え作業をしていました。学校の環境整備を行っていました。その小さな草花は、その株を増やしたくさんの花を咲かせ、毎年校庭の桜とともに卒業生や新入生にやさしい彩りを添えています。

また、2月になり体育館では、2年生が体育の授業でゲストティーチャーをお招きしてダンスの基本を学んでいました。西廣先生には、各クラス3時間きていただき体育の授業を充実させています。そして、その取り組みは、その後の授業で成長し自らのものとし、翌年度の春の運動会で披露されます。西廣先生と校長室でお話をしたとき、「私が2年生に教えたダンスが翌年度その子たちから運動会で下級生に伝えられる。学びから教えにまでつなげているこの取り組みは生徒にとって有意義なものです。」とお話しされました。最上級生として、運動会を通しまさしく下級生をリードする基礎となる取り組みがこの時期行われます。体育館で植えられた小さな花の苗が、次年度大きな大輪の花を咲かせてくれることを期待しています。

学校公開の行われていない現在、このような活動を保護者や地域の皆様に見ていただくことができないことを残念に思っています。学校では、感染症予防に心がけながら子どもたちの能力を伸ばし、これからの社会を生き抜く力を身に付けさせています。今後も、家庭、地域のご支援を賜りながら、学校経営を行ってまいります。ご協力のほどよろしく願いいたします。

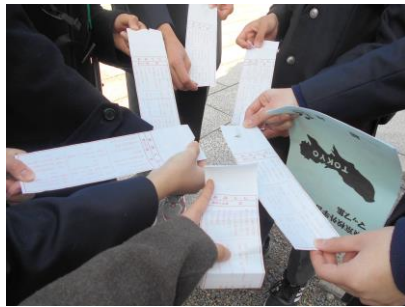
## 表彰

自分でつくる朝ごはんコンクール

銅賞	1年2組	田中 大雅					
奨励賞	1年1組	金森 映美	1年3組	木下 陽大	1年3組	清水 孝太郎	
	3年2組	松本 笑果	3年3組	村上 統美			
校長賞	3年3組	村上 統美	副校長賞	3年2組	松本 笑果		
栄養士賞	3年1組	田村 琴菜	テーマ賞	3年4組	加藤 陽和		
アイデア賞	1年1組	新居 治也	SDGs賞	1年3組	木下 陽大		

## 2年生 東京校外学習

1月28日（金）校外学習を実施いたしました。コロナ禍の状況、規制や変更等がありましたが、生徒たちは班別行動を通してたくさんのことを学んできました。



## 作品展示

文化祭の時期には、展示できなかった作品を展示しています。本来であれば、土曜公開授業で保護者の皆様にもご覧いただきたいところでありましたが、公開が中止となり残念です。

（ホームページにも掲載いたします。）



## お知らせ

新型コロナウイルス感染者数が増加している中、本校でも陽性の診断をくださった生徒がおります。区の担当者と相談しながら、感染対策を行い教育活動を続けています。

陽性とわかった時点で、学校への連絡をお願いします。また、休日や土曜・日曜に陽性の診断がでた場合は下記の学校携帯への連絡をお願いします。すぐに出られない場合がありますので、時間をおいてかけ直していただくか、折り返しかけ直しますのでご承知おきください。

080-7249-2975